

創立20周年 記念沿革誌

縮刷版

20th



2002

額田郡幸田町立南部中学校

創立 南部中誕生

みんなの温かい祝福と強い期待の中で南部中学校は誕生した

ここに集う21名の教職員と381名の生徒たち

新設校にレールはない一人ひとりが道をつくるのだ

みんなで力を合わせて進むのだ

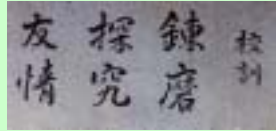
あわてなくてよい

急ぐ必要はない

確かな足どりで進むのだ

輝かしい伝統づくりをめざして

(南峰創刊号より)



1983

S58

学級数 10
生徒数 381名
校長 山本 直

4月

昭和60・61年の両年度にわたり県教委より研究委嘱を受ける。研究題目「学習指導 主題「よりよい自己実現をめざす学習指導～学ぶことの楽しさ(充実感)を味わう場を求めて～」



8月

第1回同窓会総会を開催する。中庭の植栽工事を始める。弓道場造成工事始まる。教員の人事異動により校長・教頭の転・新任式を挙げる。

11月

中庭に植樹をし、整備を完了する。南中祭に協力してPTAがバザーを開催し、収益金を生徒会に贈る。

1985

S60

学級数 12
生徒数 440名
校長 山本 直
谷川 巖

6月

全三河学校体育実技指導者講習会(県主管)の会場となり、2日間にわたり器械運動の講習が行われる。

8月

弓道場改修。運動場にグリーンサーフェス工事を施行する。

9月

開校5周年記念誌の編集作業開始する。

開校5周年を記念して中日本航空により航空写真を撮影する。

11月

創立5周年記念南中祭を2日間にわたり挙げる。ビッグアート「のびゆく南部中」を制作する。記念講演「わが野球人生」

谷沢健一氏

3月

日展評議員 鈴木基弘氏作「きずな」の像を中庭に定礎する。

1987

S62

学級数 11
生徒数 412名
校長 谷川 巖

5月

第1回南部中学校ごみゼロ運動を実施する。



8月

東海地区卓球選手権大会で卓球部男子が団体戦で準優勝する。幸田町海外派遣事業が始まり、ロサンゼルス・ラスベガス等を視察する。全国卓球選手権大会で卓球部男子が団体戦に出場する。



2月

故山田校長先生の追悼式を行う。

1989

H1

学級数 11
生徒数 383名
校長 山田 茂
永井忠義

学級数 11
生徒数 415名
校長 山本 直

1984

S59

2月

体育館に校歌額を掲額する。作詞者 岩瀬先生ご夫妻、作曲者服部先生ご夫妻をお招きし、懇親会を行う。

武道館竣工式・校歌制定発表会並びに校歌碑・除幕式を挙げる。



指揮をする服部良一先生



校歌碑 揮毫 斎藤 巖先生

学級数 12
生徒数 428名
校長 谷川 巖

1986

S61

11月

県教育委員会委嘱研究発表会を開催する。研究主題「よりよい自己実現をめざす学習指導」講師名古屋大学教育学部助教授 安彦忠彦先生。



1月



凧揚げ大会

2月

生徒会主催「南中530運動」を始める。

3月

卒業記念品「調和」を中庭に設置、除幕式を行う。

学級数 10
生徒数 368名
校長 谷川 巖

1988

S63

6月

牛乳冷却用冷蔵庫を給食室に設置。第一回進路説明会を開き新入試制度について周知徹底を図る。

10月

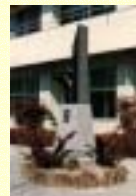
職員玄関前ロータリーに日高義夫氏寄贈のヒラギを植樹。職員の交通事故無事故学校として県教育委員会より表彰される。

1月

複合選抜制度の導入に伴い入試日程が早まり、就職者と進学者の激励会を同時に行う。

2月

野名砕石(株)からの寄附金を基金として、校庭に「自琢の塔」を据え、関係者参加のもと除幕式を行う。



学級数 11
生徒数 361名
校長 永井忠義

1990

H2

4月

PTA総会にて副会長2人制を承認決定する。

9月

台風19号が襲来し、校庭ヒマラヤ杉・体育小屋及び弓道場シャッターに甚大な被害をうける。

10月

生徒総会で生徒会会則の改正をする(全校委員会参加)。初代校長 山本直先生より三河百選展出品作「心華」を寄贈される。

11月

「MAKE A NEW WORLD」のテーマのもと南中祭を挙げる。弁論大会・声楽家 沢脇達晴先生のバトン独唱会等を行う。



9月

女子の夏用制服に長袖を追加する。

10月

コンピューター室を完工する。学校5日制に移行するための臨時休業日が設定される。創立10周年に向けて学区会を開催する。

愛知県社会福祉協議会より社会福祉協力校に指定される。

全国学校給食研究協議会が山梨県において開催され、文部大臣表彰を受ける。

心のふれあいを深め、健康への関心を深める給食指導

12月

生徒数減少に伴う庭球部・バスケットボール部・水泳部の部員募集停止を決定する。

2月

校則頭髪規定の改正を実施する。

平成3年10月31日、全国学校給食研究協議会で、本校が文部大臣賞を受賞した。本校では、だれもが楽しいと言える給食の時間をめざした。



校則を見直そうと生徒会の呼びかけで行われた生徒総会。議題の中心は、頭髪の自由化。自由な髪型にするには、個々の自覚が必要...どんなことに気をつけて踏み切るのか...との問いかけに活発な意見がとびかった。



1991
H3

学級数 11
生徒数 356名
校長 中根勇夫

7月

リサイクル活動により車椅子を「つどいの家」へ寄贈する。

8月

西三岡額予選大会において弓道部男女が優勝する。西三大会で卓球部男女が準優勝し、県大会に出場する。

県大会において弓道部男子が優勝する。(全国3位) 卓球部男子が東海大会に出場する。プールラインの塗装をする。技術棟内部塗装を行う。

9月

野球部の部室を完工する。台風13号・14号接近のため臨時休業日になる。

1月

科学部が全国学生顕微鏡観察コンクールで2位を受賞する。

11月

県中学校弓道大会男子団体・個人で優勝。県学生科学賞優秀賞する。

「レッツ メイク ア ニューヒストリー」のテーマのもと南中祭を開催する。

昨年の6月から始まったリサイクル活動(牛乳パックとプラスチックトレイの回収)は、地域の方々からも多くの協力を頂けるようになり、今年度の6月末には車椅子第一号を頂けそうです。
会長 本多 梓



私たちの努力の結果は、1つの曲になったのだ。あの感動を忘れずに、これからもチャレンジ精神をもって、何事もやりぬいていこう。
3年 築瀬 真理

1993
H5

学級数 10
生徒数 317名
校長 中根勇夫

学級数 10
生徒数 335名
校長 中根勇夫

1992
H4

5月

創立10周年記念航空写真を撮る。

9月

学校5日制月1回第2土曜日が学校休業日になる。

10月

10周年記念事業で顕彰碑を建立する。10周年記念植樹をする。町産業課の緑化事業により校章花壇を設置する。

創立10周年記念式典を挙げる。創立10周年記念誌の発刊する。

記念講演 森ミドリ氏

「花いっときのお話」



「思いやりの鳥、南中から飛ばそうよ」のテーマのもと南中祭を開催する。



学級数 10
生徒数 292名
校長 中根勇夫

1994
H6

5月

県中学校弓道錬成大会において男子団体で優勝する。郡中学校春季大会で卓球女子・剣道男子・弓道男女で団体優勝する。個人の部でも卓球女子で優勝する。深溝学区敬老会で本校生徒58名が参加し、音楽部の演奏、福祉委員会から自作ゼリー等のプレゼント、会食等をご老人とともに実施する。老人クラブの方を招き、福祉委員会の生徒とゲートボール交流会を実施する。

7月

女子体操服でブルマから短パンに改める。

9月

リサイクル運動により車椅子2台を「つどいの家」に寄贈する。

10月

国体炬火リレーが行われる。



学校5日制 月2回に!

5月

県中学校弓道錬成大会において男子団体で優勝。郡中学校春季大会でバレーボール・卓球部女子団体優勝。個人の部で卓球部女子が準優勝。

8月

全校クリーン運動で学区を清掃する。

9月

エイズ教育講演(講師 岐阜大学助教授近藤真庸先生)を実施する。

11月

テーマ「無限の可能性を求め、新しい自分を発見しよう!」をもとに南中祭を実施する。2年生が職場体験学習を行う。

12月

運動場防球ネット張り替え工事が完了する。



近藤真庸先生

2月

科学部が学生けんび鏡観察コンクールで文部大臣奨励賞を受賞する。



3月

2年が福祉活動として「おじいさん・おばあさんとの交流会」、1年生が飯ごう炊飯を実施する。



1995
H7

学級数 9
生徒数 259名
校長 中根勇夫

5月

創立15周年記念航空写真を撮る。

深溝学区敬老会に福祉委員会と音楽部が参加交流。

9月

コンピュータ42台更新する。

10月

創立15周年記念顕彰モニュメントを建立する。



1997
H9

学級数 10
生徒数 261名
校長 橋 大圃

11月

開校15周年を記念しての南中祭(テーマは「心のフィルムに15枚目の感動を今」)を実施する。

幸田町体育功労者表彰で、弓道部女子が栄光章を受賞する。



3年30Kウォーク



ナップの色が現在とは違う赤色です。

学級数 10
生徒数 262名
校長 橋 大圃

1996
H8

5月

プール温水シャワー設置工事が完了する。

7月

岡額大会で卓球部男女がアベック優勝する。西三大会で卓球部男子が団体優勝、卓球部女子が団体準優勝する。

8月

バックネット等の塗装工事が行われる。テレビ取り付け台工事が完了する。

9月

本校の福祉活動に対し、愛知県知事より福祉功労の表彰を受ける。幸田町民会館がオープンし、中学生音楽会が実施される。ゲートボール交流会を実施する。

11月

『にこにこ弁当』が再スタートする。福祉委員が竹ぼうき作りを実施する。第41回ソニー教育資金論文応募において、優秀校に選定され、表彰を受ける。

2月

生徒会が「日本海重油流出事故」に対して支援活動を行う。この活動を新聞社が取材・報道する。



福祉委員の竹ぼうき作り



南中祭 一人一人のメッセージがこの鍵に



ソニー教育資金論文優秀校表彰

学級数 10
生徒数 260名
校長 橋 大圃

1998
H10

4月

インターネットに接続する。愛知県教育放送に関する利用研究校に委嘱される。

7月

岡額大会で剣道部女子、弓道部女子が優勝する。

8月

卓球部女子が県大会出場しベスト8となる。

有志67名が「まどかの郷」を訪問し、福祉活動を実施する。

9月

心の教室開設(相談員 三浦みどり先生)。深溝学区敬老会に福祉委員会と音楽部が参加する。

10月

福祉実践教室で全校生徒が、車いす手話、盲導犬の実技体験を実施する。

11月

学校下信号横に校名案内板設置する。

1月

ウォータークーラーを撤去する。

3月

福祉の日として、1,2年生の縦割りグループで福祉活動を実施する。

ビッグアート「優しさ」「感動」「思いやり」



5月

7クラブで外部講師を招いて活動を開始する。

6月

福祉実践教室(全校生徒が、車いす・手話・盲導犬の実技体験)を実施する。1年生生き方教室(講師デンソー幸田製作所村瀬玲子先生)を実施する。

8月

卓球部男子個人で東海大会へ出場する。デンソー50周年記念事業として弦楽器の寄贈を受ける。



学級数 9
生徒数 250名
校長 橋 大圓

1999
H11

9月

音楽部が、CBCこども音楽コンクールで優秀賞を受賞する。

11月

南中祭を町民会館で実施、テーマ「心の手をつなぎつたえる思い友情と感動の贈り物」。車椅子3台を寄贈、本田圭吾氏の講演を実施する。

2月

幸田ライオンズクラブよりデジタルカメラの寄贈を受ける。

5月

地域の講師を招いて13の活動で交流会活動を開始する。

6月

1年生生き方教室(デンソー技術センター短期教育部指導員 田上俊一氏)実施する。

7月

3年 Do!Do!Do!講演(元デンソー技術研修センター所長 桑門 聡氏)を実施する。Do!Dayを実施する。

9月

音楽部がCBCこども音楽コンクールで優秀賞を受賞、中部地区大会出場権を得る。

11月

学年の日で1年町内20キロウォーク、2年ウォークラリー、3年三ヶ日体験学習を実施する。

音楽部がこども音楽コンクール中部日本決勝大会に出場する。

2001
H13

学級数 10
生徒数 267名
校長 吉口三男

12月

Do!Dayを実施する。生徒指導研修会(講師シンガーソングライター-鬼頭瑞希氏)を開催する。

1月

非行防止ポスター作品と音楽コンクールで幸田町学校文化賞を受賞する。

カンボジア基金に寄付をする。



2月

3年卒業制作にて20周年記念の看板を製作し取り付ける。



学級数 10
生徒数 275名
校長 吉口三男

2000
H12

5月

外部講師を招いて11の活動で交流会活動を開始する。

6月

木曜日の5・6限を用いて総合的な学習を開始する。



11月

南中祭を町民会館で実施、車椅子3台を寄贈、弓立まり氏の講演・コンサートを実施する。



本番が近づくとつれ、ダンスがまとまってきました。みんなの気持ちが一になったからだと思いました。ダンスをきっかけに、私もみんなも成長できた気がします。

岩瀬 明子

1月

一茶まつり俳句と音楽コンクールで幸田町学校文化賞を受賞する。

駅の通路に取り付けました



学級数 9
生徒数 263名
校長 吉口三男

2002
H14

5月

テニスコートの改修が始まる。

研究発表会に向け、プレ授業を実施する。

20周年記念事業の一環として駐車場が完成する。記念碑を設置する。

6月

西三河地方事務協議会研究委嘱の研究発表会を実施する。放送大学教授新井郁男先生を講師に迎え、「生きる力を育てる教育を考える」を演題に記念講演を実施する。400余名の参観者を得、盛会に終える。



7月

DO!DAY を終日実施。1年生が深溝小、豊坂小に縄跳び披露に出向き、ケーブルテレビの取材を受ける。

8月

校内LANの設置に伴う配線工事が始まる。各教室にコンピュータを設置。CPLルームのコンピュータを更新する。

9月

校内陸上大会を実施。3年生が南中ソーランを披露する。

10月

南中祭実施。アルミ缶リサイクル協会より表彰される。

11月

20周年記念式典を町民会館において行う。



歴代校長

						
初代校長 山本 直 S58.4.1 ~ S60.8.22	2代校長 谷川 巖 S60.8.23 ~ H1.3.31	3代校長 山田 茂 H1.4.1 ~ H1.12.31	4代校長 永井 忠義 H2.1.1 ~ H3.3.31	5代校長 中根 勇夫 H3.4.1 ~ H8.3.31	6代校長 橋 大圓 H8.4.1 ~ H12.3.31	7代校長 吉口 三男 H12.4 ~



式典



南中ソーラン

創立20周年記念式典



全校合唱



talk & song
ここへおいで



梅原司平氏

講演



和太鼓

記念品



サッカーゴール



駐車場増設

記念事業

20th



校歌

作詩 岩瀬ひろし
作曲 服部 良一

仰ぎ見る とほねの山よ
すきとおる みどりの風よ
この庭に この窓に
錬磨 探究 友情の
やりぬく心 たくましく
伸びゆく 南部中学校

波清き 三河の海よ
ふるさとに 幸呼ぶところ
この町に この土に
双葉すくすく 健やかに
向学めざす 若き肩
輝やく 南部中学校

美しき 希望を胸に
大空へ 羽ばたくつばさ
この生命 この力
世界の友と 手をつなぎ
平和の明日を 担いたつ
われらの 南部中学校